

諫早警察署協議会令和7年度第2回会議議事概要

日 時	令和7年7月31日(木) 14時00分～17時00分
場 所	諫早警察署3階講堂
出 席 者	1 協議会 明松会長 大石(敦)委員 大石(留)委員 大塚委員 川口委員 新宮委員 藤委員 永井委員 長野委員 本村委員 2 警察署 岡田署長 大山刑事生活安全官 白田警務課長 諸岡生活安全課長 石山地域課長 中村交通課長 松尾警備課長 3 書 記 警務係長
会 議 の 状 況	1 提出意見に対する推進状況について 署長及び担当課長から、令和7年度第1回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 災害防止対策に関する情報の整理と発信の強化について ア 関係機関と連携して情報の収集及び整備をするため 4月15日 諫早市主催の防災会議 5月20日 諫早市主催の本明川水害タイムライン全体会議 5月27日 長崎県県央振興局主催の防災連絡会議 6月6日 国土交通省河川事務所主催の水防連絡会議 の4回の防災会議に出席した。 イ 災害危険箇所や防災に資する最新の情報を収集するため 5月19日 長崎県県央振興局主催の災害危険箇所実地踏査 5月22日 諫早市主催の災害危険箇所実地踏査 6月6日 国土交通省河川事務所主催の本明川流域実地踏査 の3回の合同災害危険箇所実地踏査を実施した。 ウ 各関係機関との連携を確認するため 5月18日 諫早市総合防災訓練 に参加した。 エ 諫早市役所の防災担当である危機管理課と意見交換を行い、 諫早市役所と連名で広報配布用の「諫早防災だより」を作成し、 同たよりを活用して 巡回連絡時における防災啓発活動 高齢者対象の会合での講話 鎮西学院大学新生や外国人技能実習生に対する講話 長崎県警察公式SNSを使用しての防災啓発活動 など、幅広い機会を捉えた広報活動を実施した。 (2) 森山地区の道路状況における危険エリアの実態把握と対策の推進について ア 国道57号線において、追突事故の原因となる携帯電話使用違反の取締りや、警察官による交通監視、赤色灯をつけたパトカーによる警戒走行及び駐留警戒などを実施した。 イ 森山図書館入口(森山西インターチェンジ)交差点について、 森山図書館方面からの車両に対する青信号時間を15秒間短縮し、

	島原道路から流出する車両に対する青信号の時間を確保した。 ウ 森山町田尻地区における見通しの悪い交差点について、交差点マークのペイントが摩耗していることから、道路管理者である諫早市建設部道路課に塗り直しの補修を依頼した。 エ また、同交差点の本村方面側及び杉谷方面側の出入口に表示されている横断歩道予告標示のペイントが両方面とも摩耗していたことから、今年度中に補修することとした。 2 令和7年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長から概要の説明があり、具体的には刑事生活安全官及び担当課長から、次のとおり説明があった。 ○ 刑法犯認知状況（令和7年6月末現在） ○ ニセ電話詐欺被害の発生状況（令和7年6月末現在） ○ SNS型投資・ロマンス詐欺被害の発生状況（令和7年6月末現在） ○ 交通事故の発生状況（令和7年6月末現在） (1) 通学路等における子供の安全確保のための対策の推進 (2) 刑法犯被疑者の検挙活動の推進 (3) ニセ電話詐欺等及び助長犯罪の検挙推進 (4) 企業犯罪や詐欺・横領等の経済事犯の検挙推進 (5) 新入学期における交通事故抑止対策の推進 (6) 大規模自然災害など緊急事態への的確な対処 (7) 各種イベント等への対応 3 令和7年7月から9月までの業務重点推進計画について 署長から概要の説明があり、具体的には刑事生活安全官及び担当課長から、次のとおり説明があった。 (1) 夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化活動 (2) 性犯罪等悪質事件の検挙推進 (3) ニセ電話詐欺等及び助長犯罪の検挙推進 (4) 第27回参議院議員通常選挙違反取締り推進 (5) 総合的な交通事故抑止対策の推進 (6) 台風シーズンに備えた各種対策の推進 (7) 各種イベントに伴う雑踏警戒の実施 4 速度取締りの指針（令和7年7月～12月） 署長及び交通課長から、次のとおり説明があった。 (1) 諫早警察署の速度取締り重点 (2) 諫早警察署管内における交通（人身）事故 (3) その他の交通指導取締り要点
提 出 意 見	○ 夏期における少年の非行防止及び犯罪の未然防止活動の推進について 夏休み期間中であることから、駅周辺や行楽地の夜間パトロールを含めた少年の非行防止活動及び不審者に対する職務質問など犯罪の未然防止活動を推進してもらいたい。